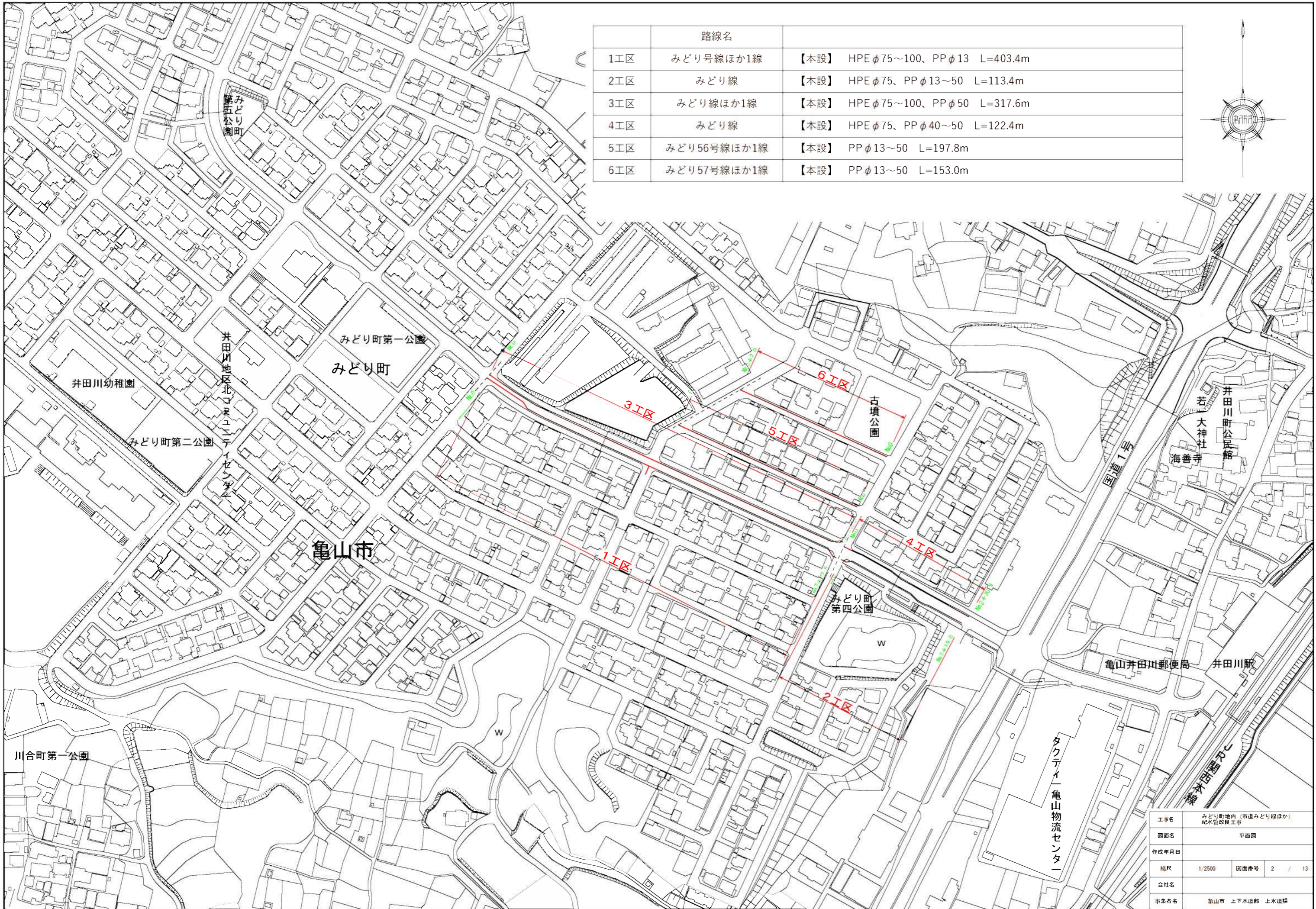




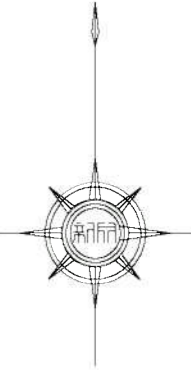
A1の縮尺

工事名	みどり町地内（市道みどり線ほか） 配水管改良工事		
図面名	位置図		
作成年月日			
縮尺	1/5000	図面番号	1 / 13
会社名			
事業名	重山市 上下水道部 上水道課		





工区	路線名	【本設】	仕様	長さ
1工区	みどり号線ほか1線	【本設】	HPE φ75~100、PP φ13	L=403.4m
2工区	みどり線	【本設】	HPE φ75、PP φ13~50	L=113.4m
3工区	みどり線ほか1線	【本設】	HPE φ75~100、PP φ50	L=317.6m
4工区	みどり線	【本設】	HPE φ75、PP φ40~50	L=122.4m
5工区	みどり56号線ほか1線	【本設】	PP φ13~50	L=197.8m
6工区	みどり57号線ほか1線	【本設】	PP φ13~50	L=153.0m



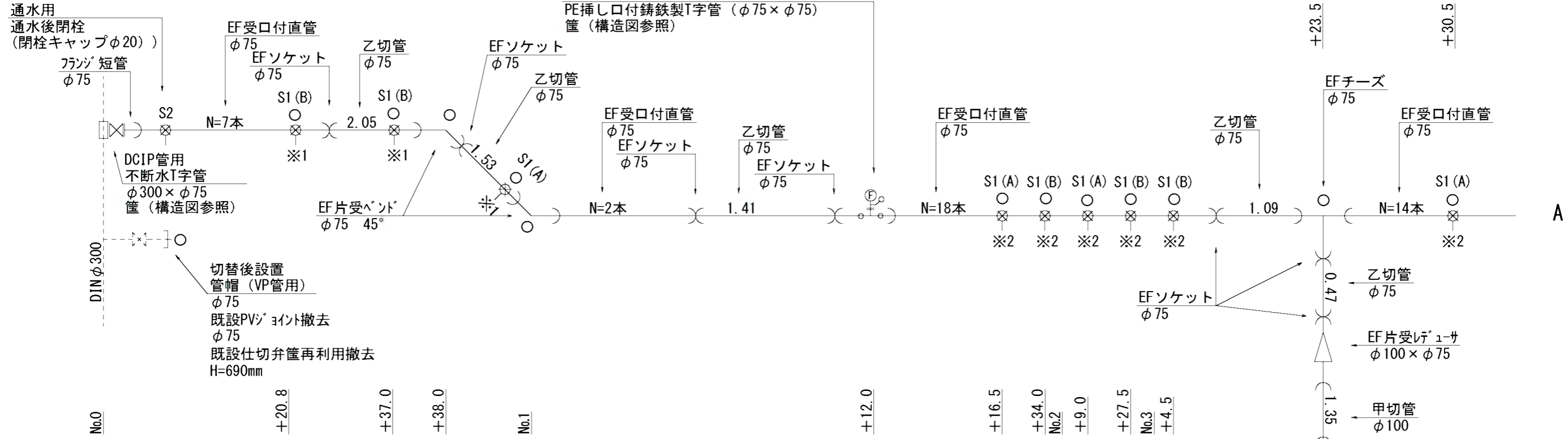
工事名	みどり町地内（市道みどり線ほか） 配水管改良工事		
図面名	平面図		
作成年月日			
縮尺	1/2500	図面番号	2 / 13
会社名			
事業者名	亀山市 上下水道部 上水道課		



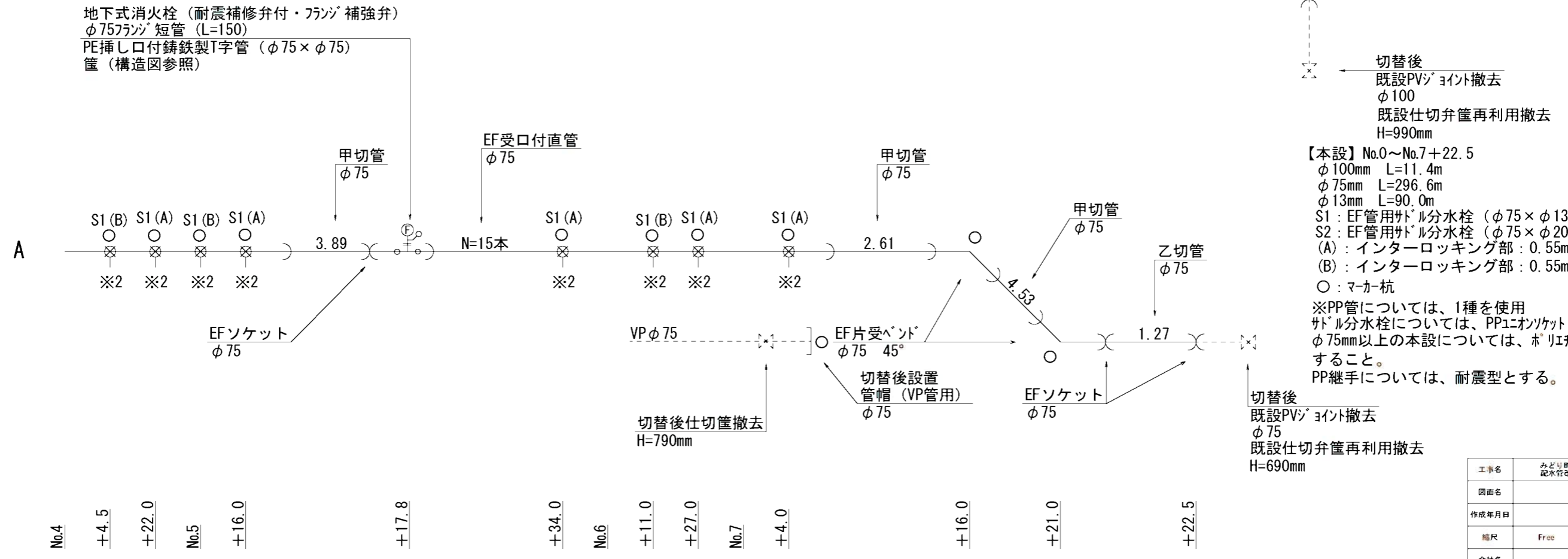
# みどり町 1工区 (本設)

埋設深 : φ50mm以上 H=900mm  
φ40mm以下 H=650mm

地下式消火栓 (耐震補修弁付・フランジ補強弁)  
φ75フランジ短管 (L=150)  
PE挿し口付鑄鉄製T字管 (φ75×φ75)  
筐 (構造図参照)



地下式消火栓 (耐震補修弁付・フランジ補強弁)  
φ75フランジ短管 (L=150)  
PE挿し口付鑄鉄製T字管 (φ75×φ75)  
筐 (構造図参照)

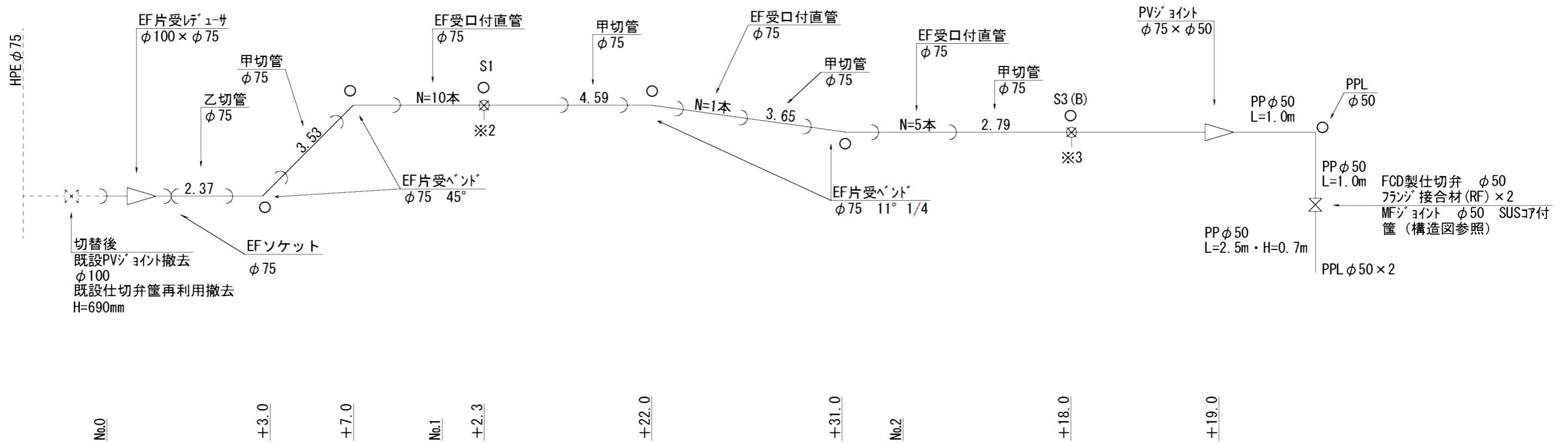


【本設】No.0~No.7+22.5  
φ100mm L=11.4m  
φ75mm L=296.6m  
φ13mm L=90.0m  
S1 : EF管用サドル分水栓 (φ75×φ13)  
S2 : EF管用サドル分水栓 (φ75×φ20)  
(A) : インターロッキング部 : 0.55m×3.7m  
(B) : インターロッキング部 : 0.55m×2.5m  
○ : マーカー杭  
※PP管については、1種を使用  
サドル分水栓については、PPエソケット・サドルロック含む  
φ75mm以上の本設については、ポリエチレンスリーブを被覆すること。  
PP継手については、耐震型とする。

工事名	みどり町地内 (市道みどり線ほか) 配水管改良工事		
図面名	配管図 (1工区)		
作成年月日			
縮尺	Free	図面番号	3 / 13
会社名			
事業者名	豊山町 上下水道部 上水道課		

# みどり町 2工区 (本設)

埋設深 :  $\phi 50\text{mm}$ 以上 H=900mm  
 $\phi 40\text{mm}$ 以下 H=650mm



【本設】 No.0~No.2+19.0

$\phi 75\text{mm}$  L=0m  
 $\phi 50\text{mm}$  L=0m  
 $\phi 13\text{mm}$  L=0m

S1 : EF管用バルブ分水栓 ( $\phi 75 \times \phi 13$ )

S3 : EF管用バルブ分水栓 ( $\phi 75 \times \phi 50$ )

(B) : インターロッキング部 : 0.55m x 2.5m

○ : マーカー杭

※PP管については、1種を使用

バルブ分水栓については、PPユニオンソケット・バルブ・インターロッキングを含む  
 $\phi 75\text{mm}$ 以上の本設については、ホリチンシリーブを被覆すること。

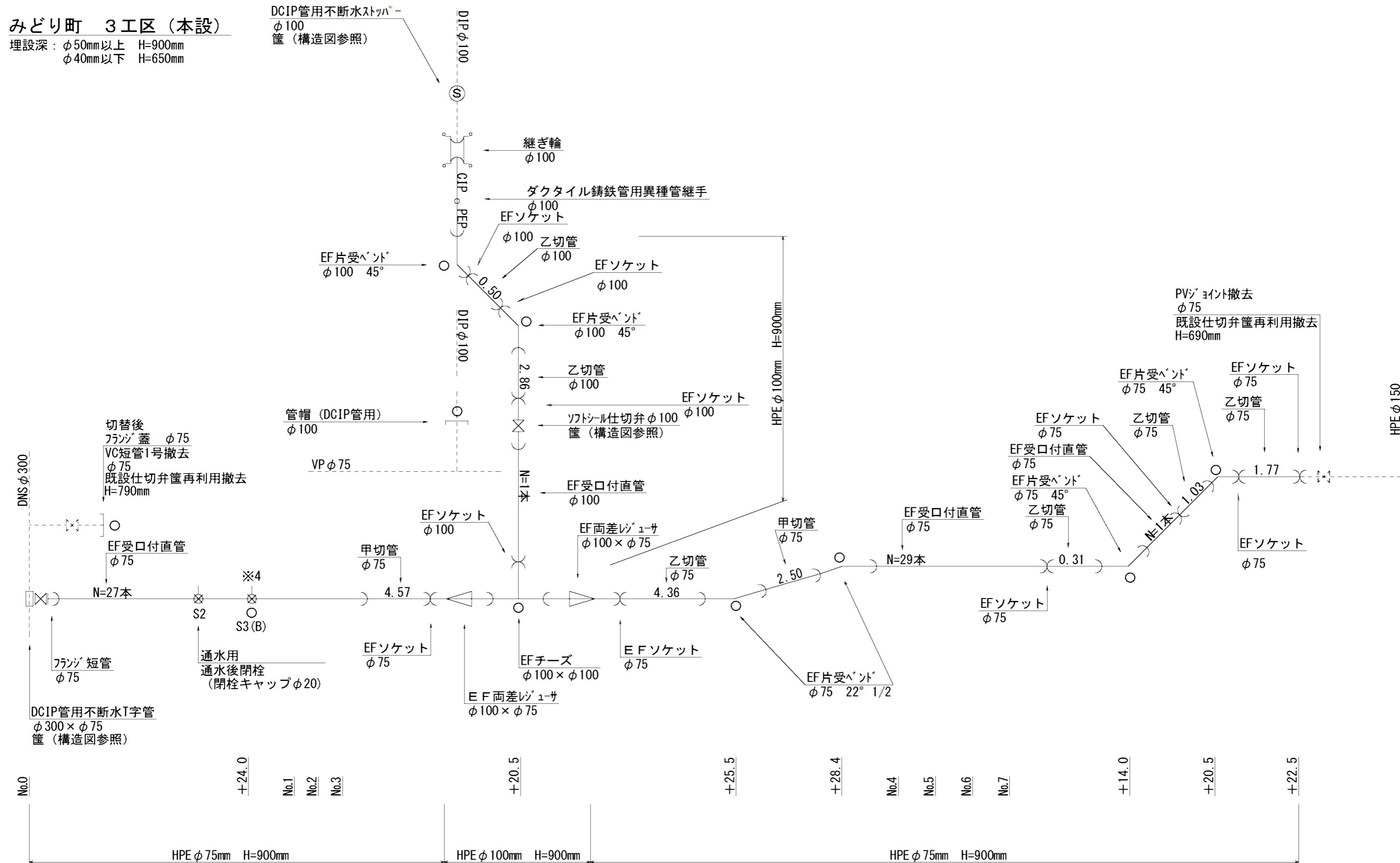
PP継手については、耐震型とする。

工事名	みどり町地内 (市道みどり線ほか) 配水管改良工事		
図面名	配管図 (2工区)		
作成年月日			
縮尺	Free	図面番号	4 / 13
会社名			
事業者名	豊山市 上下水道部 上水道課		

みどり町 3工区 (本設)

埋設深: φ50mm以上 H=900mm  
φ40mm以下 H=650mm

DCIP管用不断水ストップ  
φ100  
筐 (構造図参照)



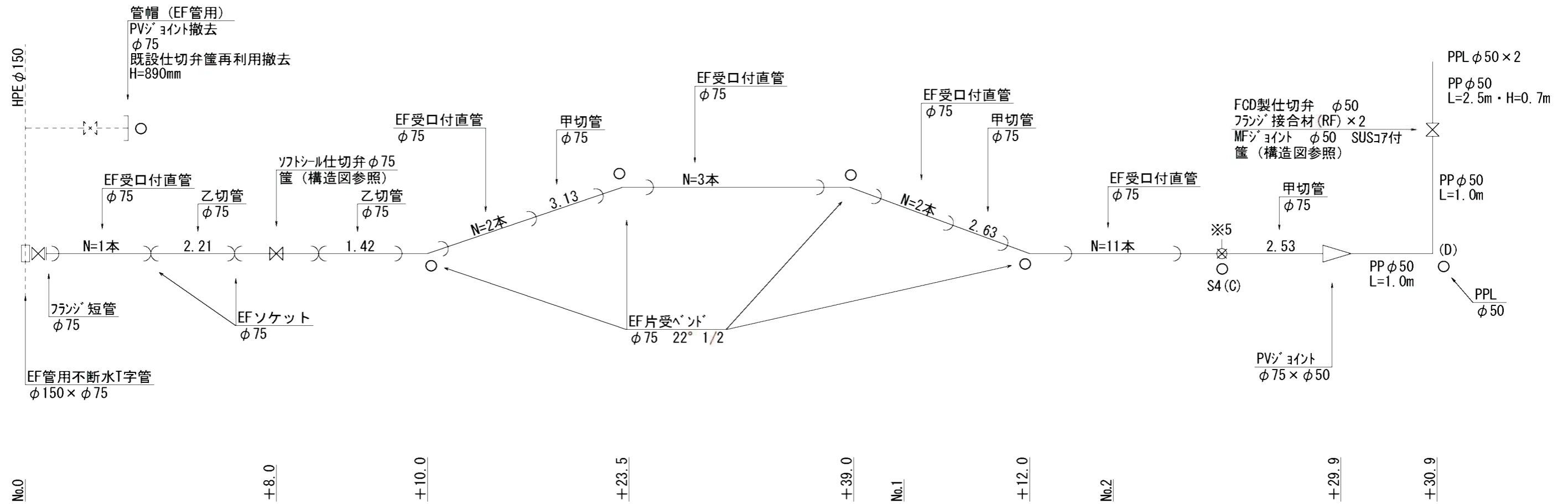
【本設】No.0~No.7+22.5  
φ100mm L=10.3m  
φ75mm L=301.5m  
φ50mm L=5.8m  
S2: EF管用サドル分水栓 (φ75×φ20)  
S3: EF管用サドル分水栓 (φ75×φ50)  
(B): インターロッキング部: 0.55m×2.5m  
○: マーカー杭

※PP管については、1種を使用  
サドル分水栓については、PPユニオンソケット・マルバツキを含むφ75mm以上の本設については、ホリエフレックスリブを被覆すること。  
PP継手については、耐震型とする。  
既設管切断箇所については、旧管にキャップすること。

工事名	みどり町地内 (市道みどり線ほか) 配水管改良工事		
図面名	配管図 (3工区)		
作成年月日			
縮尺	Free	図面番号	5 / 13
会社名			
事業者名	豊山市 上下水道部 上水道課		

# みどり町 4工区 (本設)

埋設深 : φ50mm以上 H=900mm  
φ40mm以下 H=650mm



【本設】 No.0~No.2+29.9

φ75mm L=108.7m

φ50mm L=5.2m

φ40mm L=8.5m

S4 : EF管用サドル分水栓 (φ75×φ40)

(C) : インターロッキング部 : 0.55m×2.9m

○ : マーカー杭

※PP管については、1種を使用

サドル分水栓については、PPニオンソケット・メタルツキン含む

φ75mm以上の本設については、ホリチレンスリーブを被覆

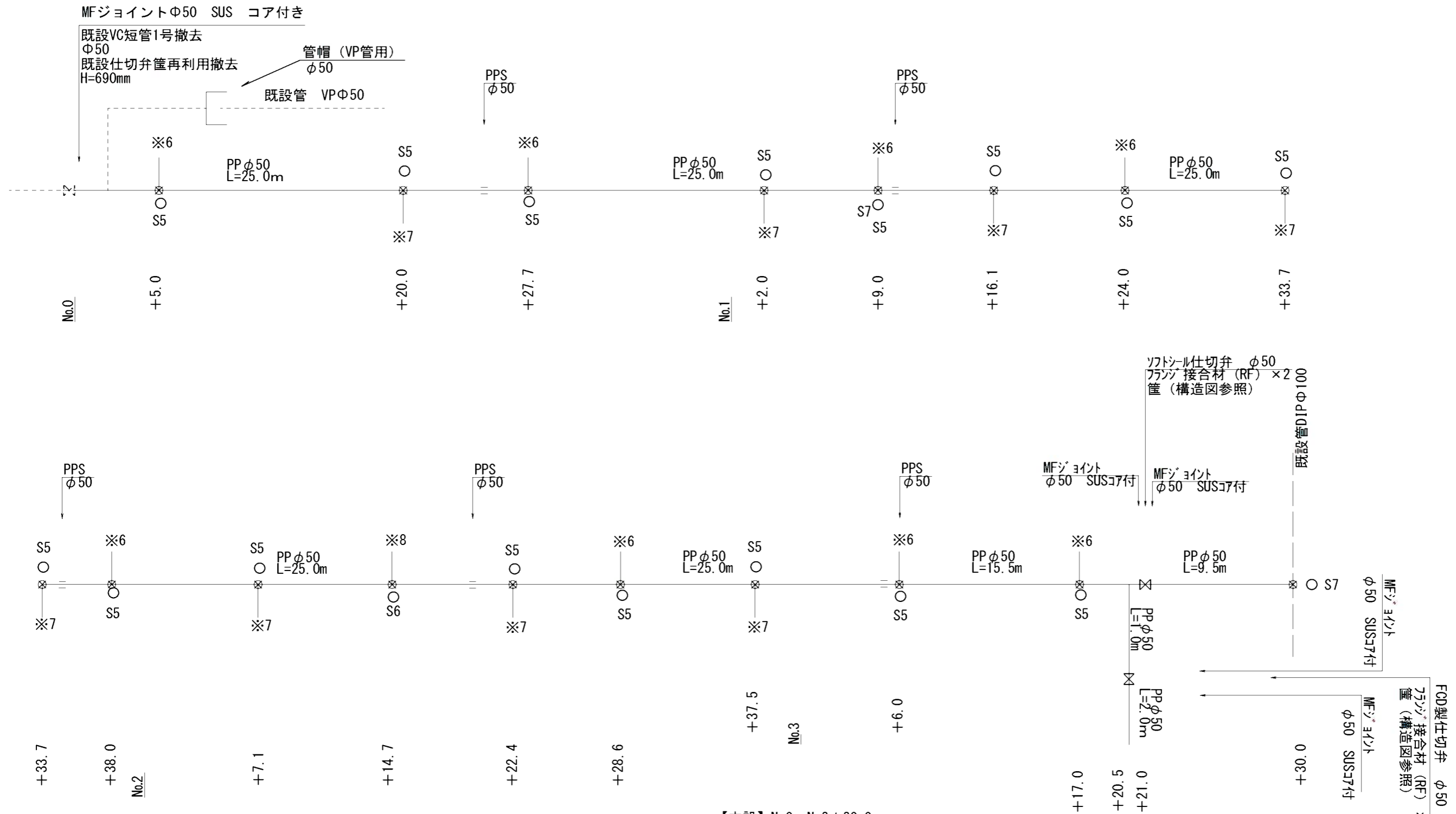
すること。

PP継手については、耐震型とする。

工事名	みどり町地内 (市道みどり線ほか) 配水管改良工事		
図面名	配管図 (4工区)		
作成年月日			
縮尺	Free	図面番号	6 / 13
会社名			
事業者名	豊山市 上下水道部 上水道課		

# みどり町 5工区 (本設)

埋設深 : φ50mm以上 H=900mm  
φ40mm以下 H=650mm

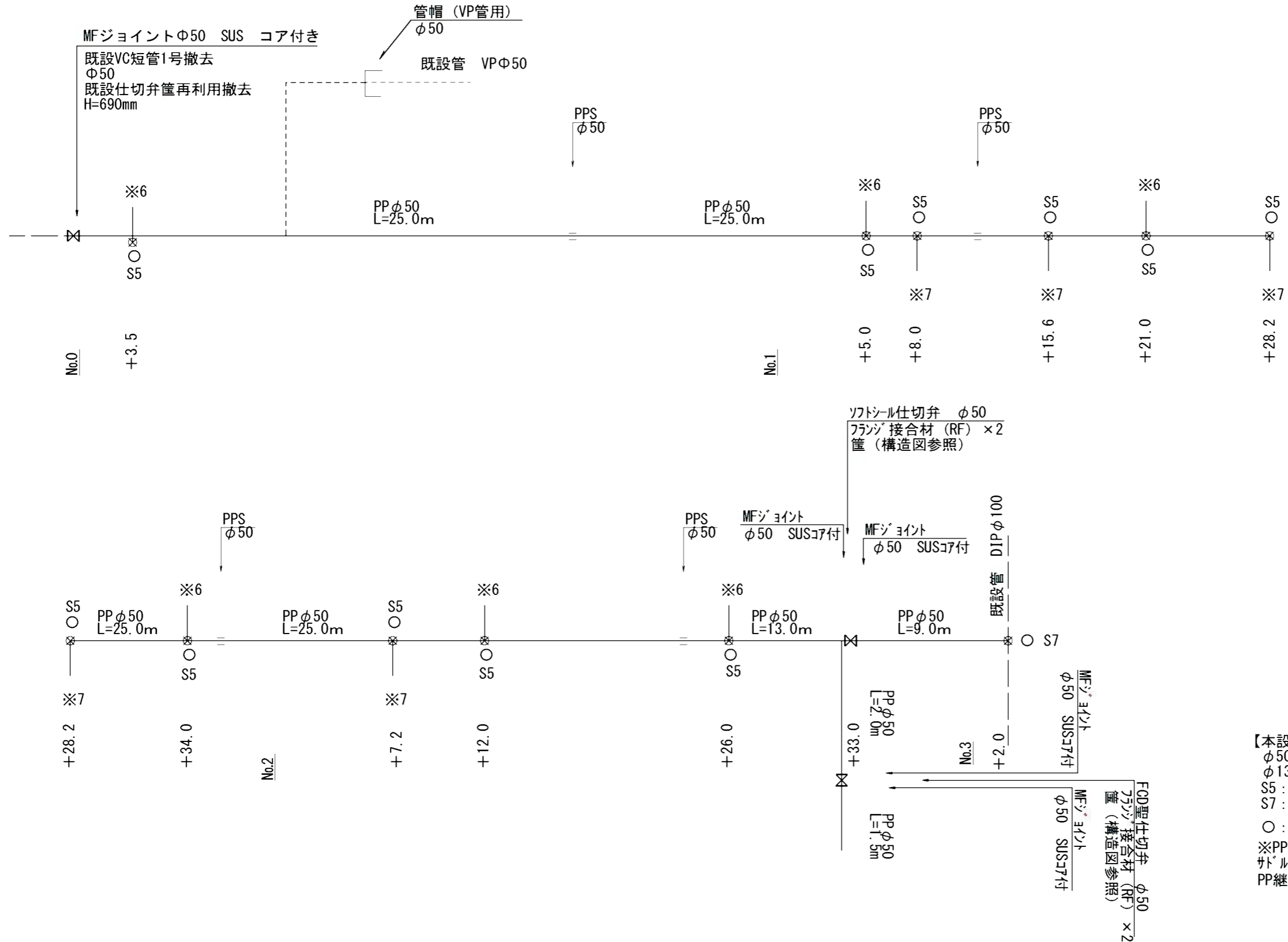


【本設】 No.0~No.3+30.0  
 φ50mm L=150.0m  
 φ20mm L=4.3m  
 φ13mm L=43.5m  
 S5 : PP管用サドル分水栓 (φ50×φ13)  
 S6 : PP管用サドル分水栓 (φ50×φ20)  
 S7 : DCIP管用サドル分水栓 (φ100×φ50)  
 ○ : マーカー杭  
 ※PP管については、1種を使用  
 サドル分水栓については、PPエオンソケット・メタルキッキン含む  
 PP継手については、耐震型とする。

工事名	みどり町地内 (市道みどり線ほか) 配水管改良工事		
図面名	配管図 (5工区)		
作成年月日			
縮尺	Free	図面番号	7 / 13
会社名			
事業者名	豊山市 上下水道部 上水道課		

# みどり町 6工区 (本設)

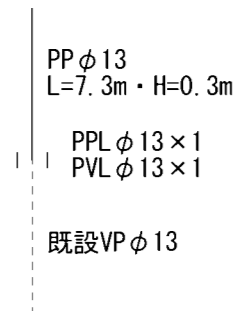
埋設深 : φ50mm以上 H=900mm  
φ40mm以下 H=650mm



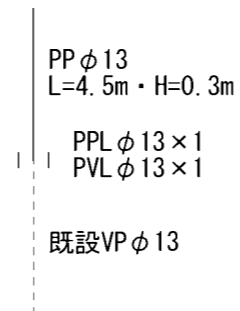
工事名	みどり町地内 (市道みどり線ほか) 配水管改良工事		
図面名	配管図 (6工区)		
作成年月日			
縮尺	Free	図面番号	8 / 13
会社名			
事業者名	豊山市 上下水道部 上水道課		



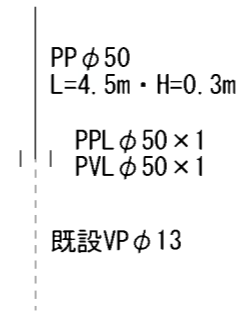
※1 給水工詳細図



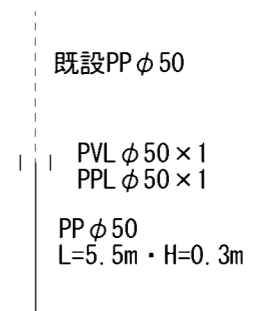
※2 給水工詳細図



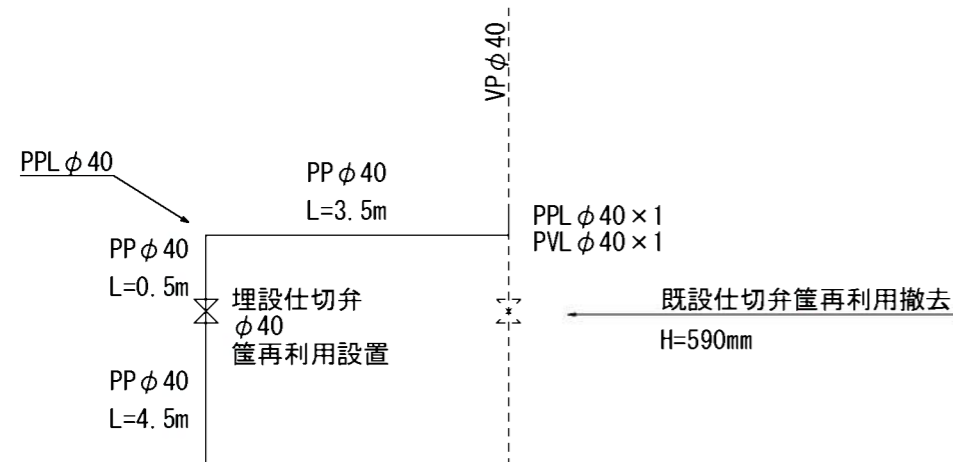
※3 給水工詳細図



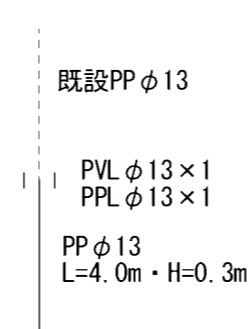
※4 給水工詳細図



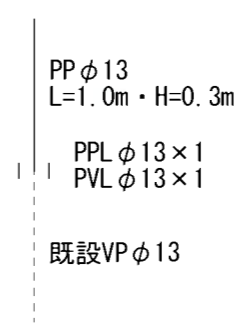
※5 給水工詳細図



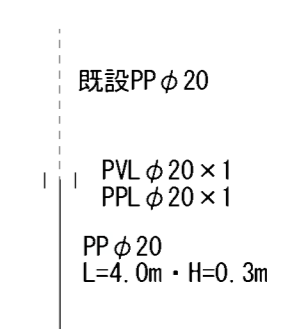
※6 給水工詳細図



※7 給水工詳細図



※8 給水工詳細図

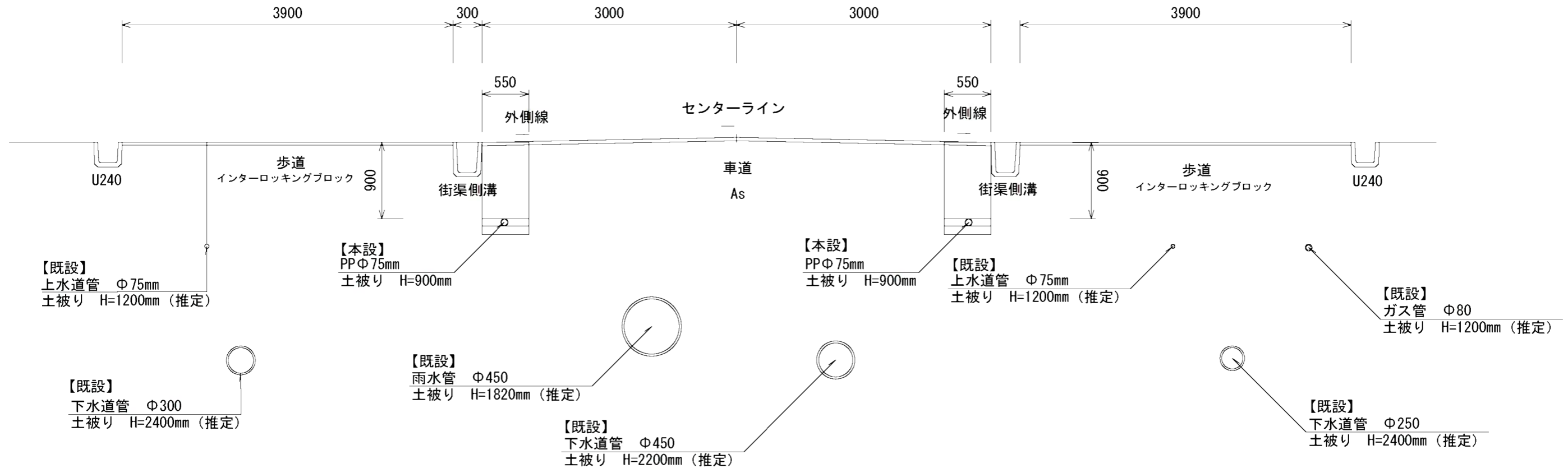


工事名	みどり町地内(市道みどり線ほか) 配水管改良工事		
図面名	給水工詳細図		
作成年月日			
縮尺	Free	図面番号	9 / 13
会社名			
事業者名	龜山市 上下水道部 上水道課		



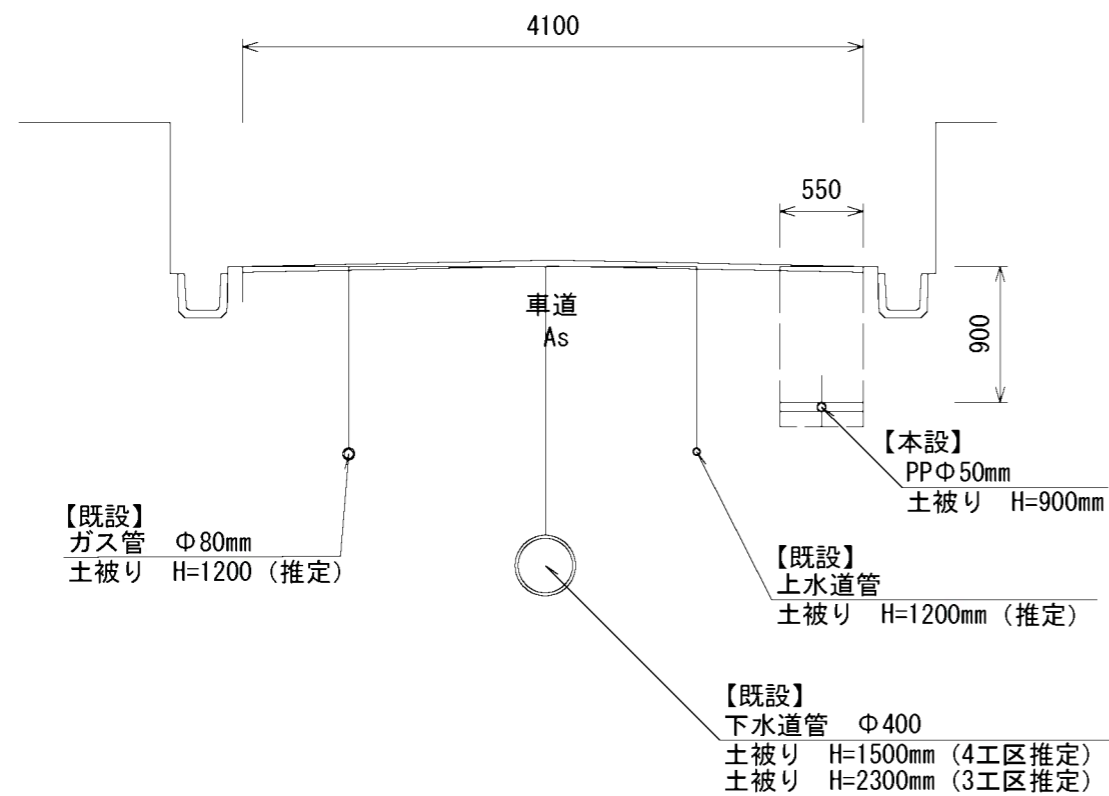
横断図 1, 2, 3, 4工区

S=1/50



横断図 5, 6工区

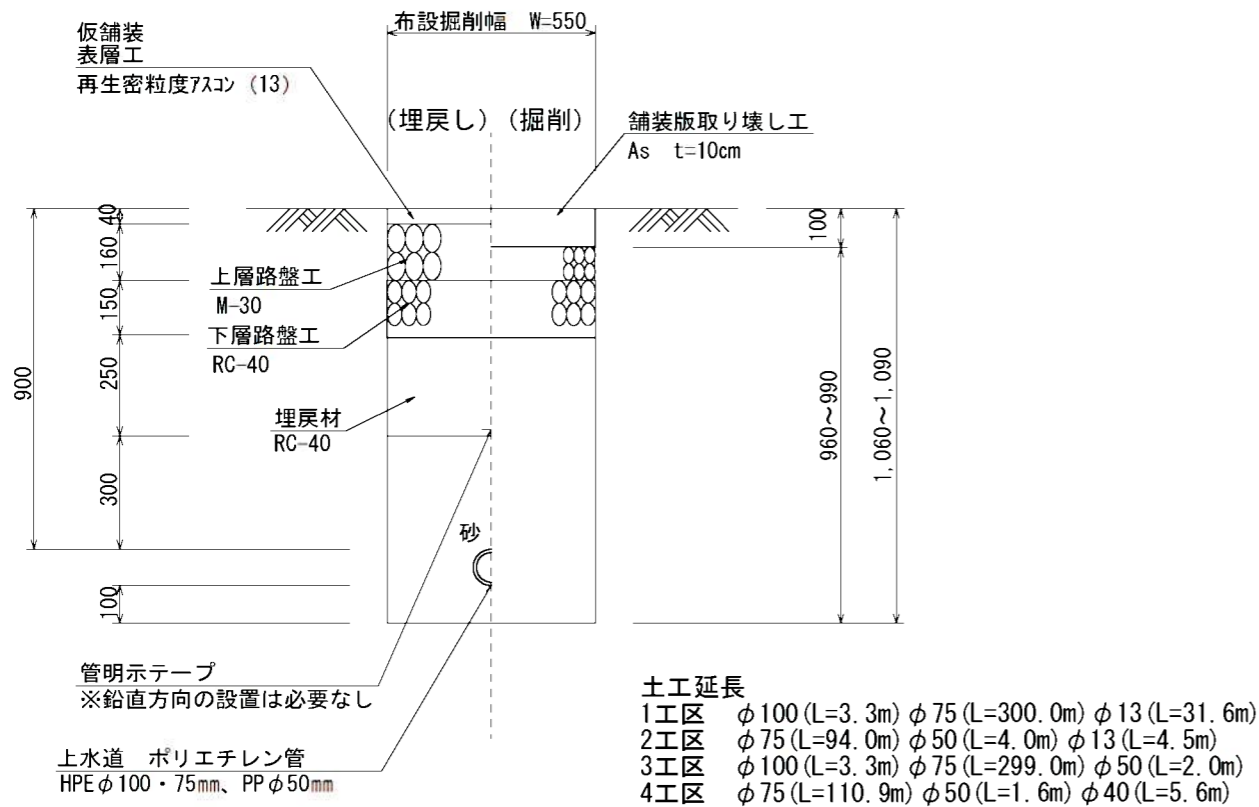
S=1/50



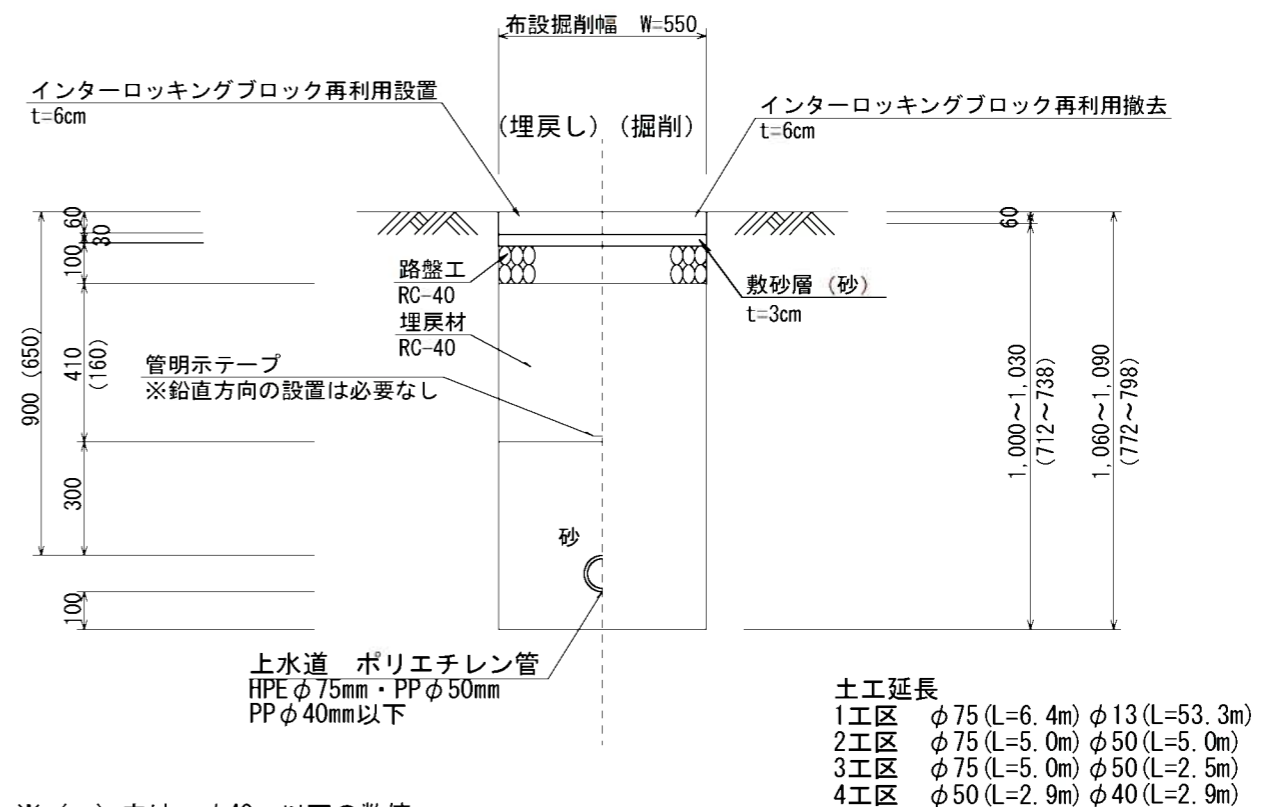
工事名	みどり町地内 (市道みどり線ほか) 配水管改良工事		
図面名	標準断面図		
作成年月日			
縮尺	1/50	図面番号	10 / 13
会社名			
事業者名	豊山市 上下水道部 上水道課		



1, 2, 3, 4工区 (車道 : 市道みどり線)



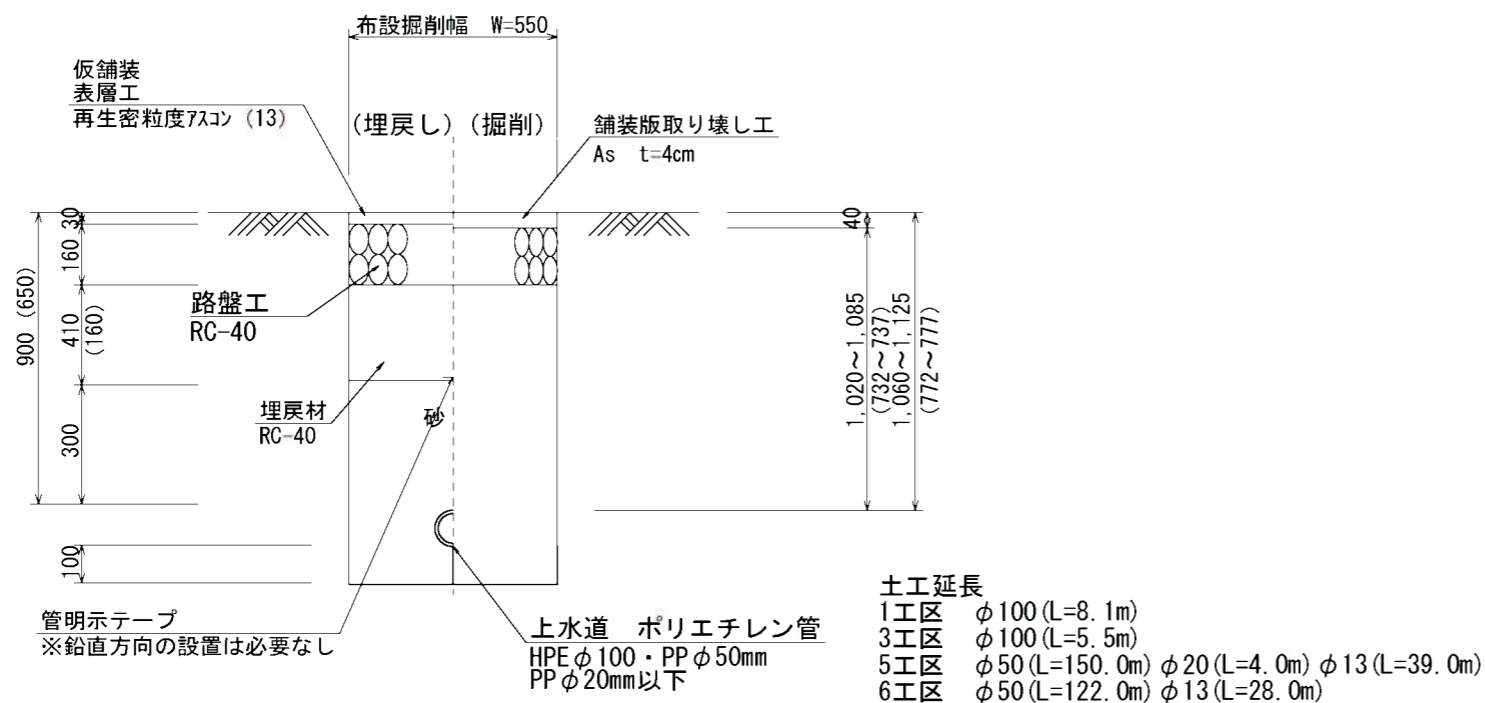
1, 2, 3, 4工区 (歩道 : 市道みどり線)



※路盤は、一層の仕上り厚さを10cm以下でまき出しすること。  
ただし、路盤の仕上り厚が二層以上になる場合には、各層の仕上げ厚がほぼ均等になるように施工すること。

※ ( ) 内は、φ40mm以下の数値  
※路盤は、一層の仕上り厚さを10cm以下でまき出しすること。  
ただし、路盤の仕上り厚が二層以上になる場合には、各層の仕上げ厚がほぼ均等になるように施工すること。

1, 3, 5, 6工区 (車道 : 市道みどり線以外)



※ ( ) 内は、φ20mm以下の数値  
※路盤は、一層の仕上り厚さを10cm以下でまき出しすること。  
ただし、路盤の仕上り厚が二層以上になる場合には、各層の仕上げ厚がほぼ均等になるように施工すること。

工事名	みどり野地内 (市道みどり線ほか) 配水管改良工事		
図面名	土工標準図・舗装構成		
作成年月日			
縮尺	1/20	図面番号	11 / 13
会社名			
事業者名	名古屋市 上下水道部 上水道課		



区画線工 数量集計表

工区名 1・2工区

番号	名称	規格	延長	本数	小計	単位
1	外側線	白色・実線 W=15cm	2.10	1	2.1	m
2	ドットマーク	白色・実線 W=45cm	3.00	2	6.0	m
3	外側線	No. 1+5.3 ~ +15.6 白色・実線 W=15cm	10.30	1	10.3	m
4	外側線	No. 0+11.0 ~ +37.0 白色・実線 W=15cm	26.00	1	26.0	m
5	横断歩道	白色・実線 W=45cm	3.90	1	3.9	m
6	横断歩道	白色・実線 W=45cm	4.10	1	4.1	m
7	停止線	白色・実線 W=30cm	0.55	1	0.55	m
8	外側線	No. 1 ~ No. 3+14.2 白色・実線 W=15cm	94.20	1	94.2	m
9	外側線	白色・実線 W=15cm	0.55	2	1.1	m
10	横断歩道	白色・実線 W=45cm	3.00	1	3.0	m
11	外側線	白色・実線 W=15cm	0.55	2	1.1	m
12	外側線	No. 3+31.7 ~ No. 7+16.0 白色・実線 W=15cm	144.30	1	144.3	m

区画線工 数量集計表

工区名 3.4工区

番号	名称	規格	延長	本数	小計	単位
13	横断歩道	白色・実線 W=45cm	4.00	1	4.0	m
14	ダイヤモンド	矢印・記号・文字 W=15cm換算	16.50	2	33.0	m
15	停止線	白色・実線 W=30cm	0.55	1	0.55	m
16	横断歩道	白色・実線 W=45cm	3.00	1	3.0	m
17	外側線	白色・実線 W=15cm	0.55	2	1.1	m
18	外側線	No. 3+30.0 ~ No. 7+14.0 白色・実線 W=15cm	144.00	1	144.0	m
19	外側線	No. 0+9.0 ~ No. 0+12.0 白色・実線 W=15cm	3.00	1	3.0	m
20	横断歩道	白色・実線 W=45cm	3.90	1	3.9	m
21	外側線	No. 1+12.0 ~ No. 2+30.9 白色・実線 W=15cm	58.90	1	58.9	m

区画線工 数量集計表

工区名 5.6工区

番号	名称	規格	規格I	延長	本数	小計	単位
22	T字マーク		白色・実線 W=15cm	3.40	1	3.4	m
23	クロスマーク		白色・実線 W=15cm	1.10	1	1.1	m



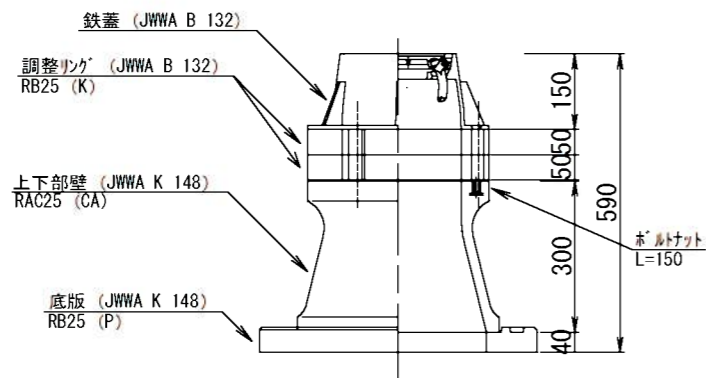
工事名	みどり町地内(市道みどり線ほか)配水管改良工事		
図面名	区画線工		
作成年月日			
縮尺	1/2500	図面番号	12 / 13
会社名			
事業者名	亀山市 上下水道部 上水道課		



### 仕切弁ボックス標準図

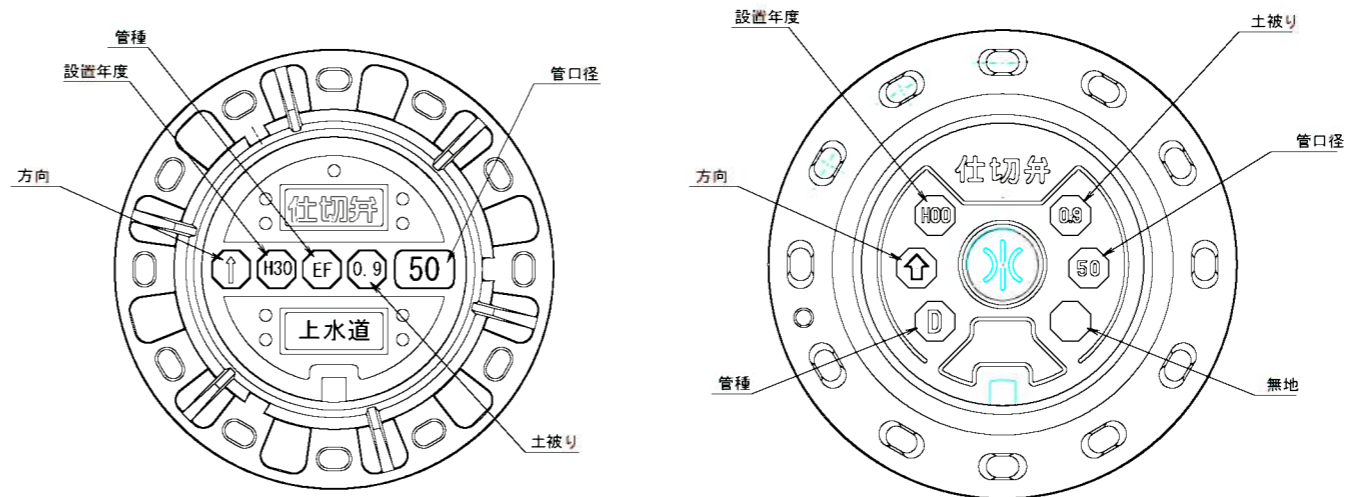
S=1:15

円形1号 (H=650)



### 仕切弁筐 (鉄蓋) 参考図

S=Free



※情報項目の数は5項目以上明示できるものとする。

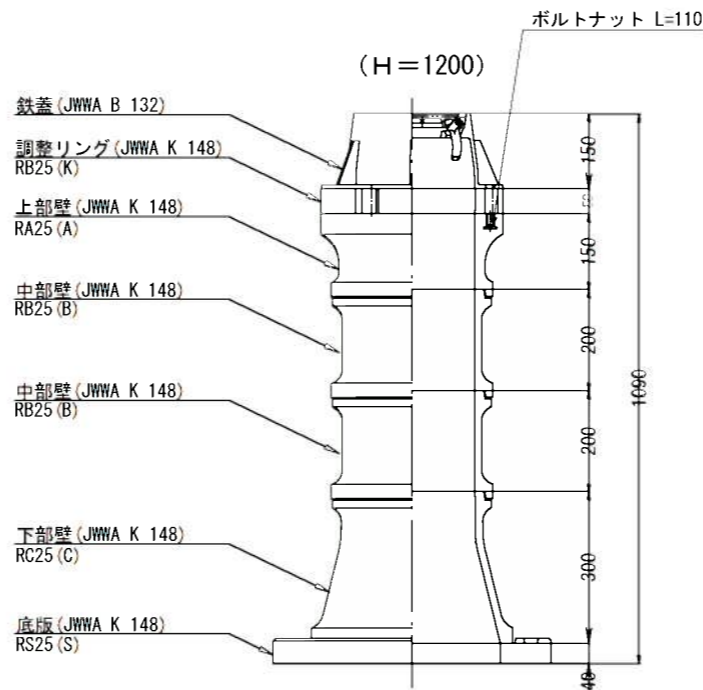
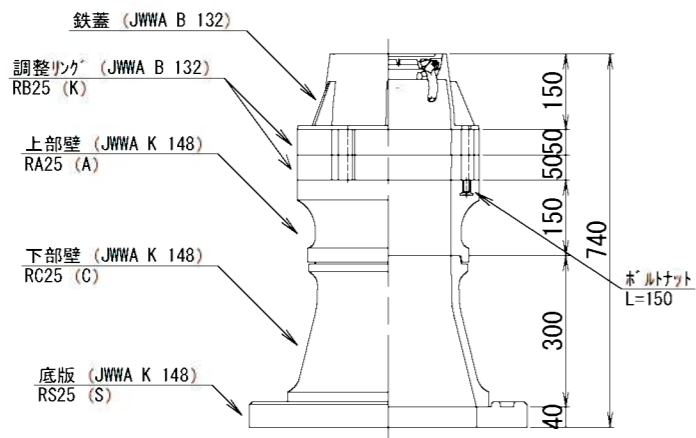
### DCIP管用不断水ストッパ<sup>®</sup>設置部

S=1:15

### 仕切弁ボックス標準図 不断水T字管設置部

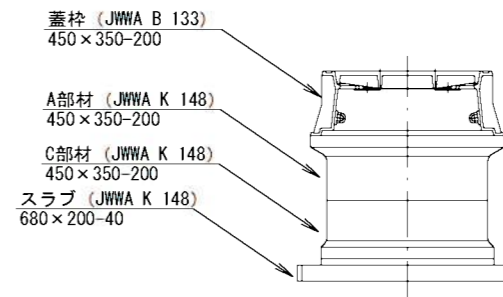
S=1:15

円形1号 (H=900)

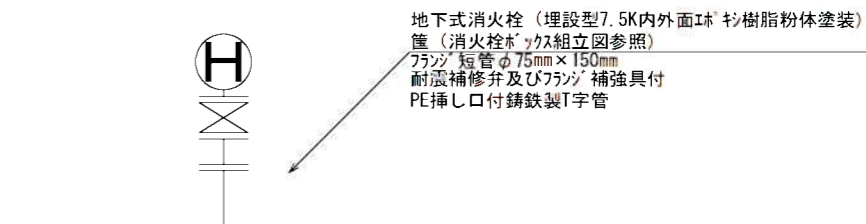


### 消火栓ボックス標準図

S=1:15



(消火栓工法図)



工事名	みどり町地内 (市道みどり線ほか) 配水管改良工事		
図面名	構造図		
作成年月日			
縮尺	図示	図面番号	13 / 13
会社名			
事業者名	豊山市 上下水道部 上水道課		